

▼アイピーディーカプセル [内]

【重要度】 【一般製剤名】 スプラタスト トシル酸塩 Suplatast Tosilate 【分類】 アレルギー性疾患治療剤

【単位】 ▼50mg・▼100mg/Cap

【常用量】 300mg/日 [高齢者では150mg/日など低用量から開始]

【用法】 分3

【透析患者への投与方法】 設定されていない (1)

【その他の報告】 常用量が適用できると思われる (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 設定されていない (1)

【その他の報告】 常用量が適用できると思われる (5)

【特徴】 ヘルパーT 細胞からの IL-4 および IL-5 の産生抑制に基づく好酸球浸潤抑制作用, IgE 抗体産生抑制作用等により, さらにケミカルメディエーター遊離抑制作用も加わり抗アレルギー作用が発揮されると考えられている。

【主な副作用・毒性】 肝障害, ネフローゼ症候群, 消化器症状, 頭痛, めまい, 好酸球増多, 過敏症, 口臭 (代謝物ジメチルスルフィドによる) など

【tmax】 未変化体 : 3.4hr, M-1 : 5.6hr (1)

【代謝】 M-1 及びそのグルタチオン抱合体, M-2 に代謝される。M-1 は小腸にて非酵素的に生成し, 肝でグルタチオン抱合を受けさらに脱グルタミン酸, 脱グリシン後にメルカプツール酸抱合体およびそのS-オキシド体に変換される。また, 一部は腸肝循環を受ける [ラット] (1) 代謝物の活性はM-1, M-2 で認められるが, いずれも未変化体より弱い (1)

【排泄】 尿中回収率 4.8% [未変化体+M-1 およびそのメルカプツール酸抱合体, 72hr まで] (1) 尿中未変化体排泄率 : 投与量の2%未満 (1)

【t1/2】 3~5hr (1)

【蛋白結合率】 未変化体 : 2.13%, M-1 : 75.92% (1)

【Vd】 資料なし (1)

【MW】 499.64

【透析性】 データなし (1)

【O/W 係数】 水中に分配 (1)

【主な臨床報告】 腎間質線維化の抑制 [ラット] (Honma S, et al: Biol Pharm Bull 2023 PMID: 36596526)

【更新日】 20240821

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。